

令和7年6月
6月補正予算の概要

荻 田 町



補正予算編成の基本的な考え方

今回の6月補正では、当初予算に掲げた以下7本の柱のうち「活力ある産業・観光の振興」を柱にした予算編成を行いました。

I 次世代を担う子どもたちへの投資

II 健やかな地域社会の実現

III 安心安全なまちづくりの推進

IV 公共施設マネジメントの推進

V 快適な都市基盤の整備

VI 活力ある産業・観光の振興

VII 70周年記念事業

補正予算の柱

VI. 活力ある産業・観光の 振興

プレミアム率を拡大した地域商品券の発行や井場川埋立地及び磯浜緑地の活用検討調査を行います。

78,067千円

その他、三原文化会館解体工事費や歴史資料館解体工事費等を計上しています。

予算提案額の概要（総額）

議案第43号 苅田町一般会計補正予算（第1号）

（単位：千円）

補正前	補正額	補正後
18,687,267	565,736	19,253,003

補正予算の財源

	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	2,955,218	183,190	3,138,408
県支出金	1,479,911	7,151	1,487,062
繰入金	1,289,908	240,962	1,530,870
繰越金	1	97,535	97,536
諸収入	498,236	898	499,134
町債	1,131,300	36,000	1,167,300

予算提案額の概要（総額）

特別会計の補正予算

（単位：千円）

会計名 (補正号数)	補正前	補正額	補正後	主な内容
国民健康保険 特別会計 (第2号)	3,375,401	2,321	3,377,722	制度改正に対応するためのシステム 改修
後期高齢者医療 特別会計 (第1号)	670,727	980	671,707	資格確認書の職権交付に係る事務費
介護保険 特別会計 (第1号)	3,007,576	4,393	3,011,969	制度改正に対応するためのシステム 改修

VI. 活力ある産業・観光の振興

■【拡充】地域商品券発行事業

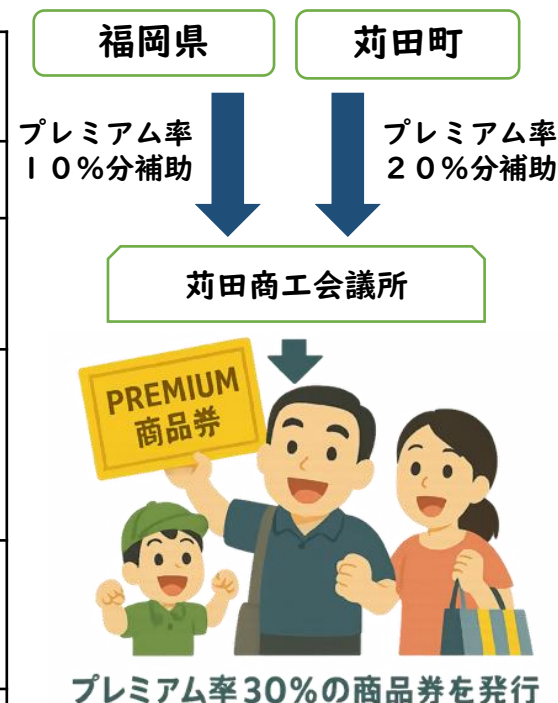
61,000千円

交通商工課

今年度は、地域内消費を喚起し地域経済の活性化を図るために「プレミアム付き地域商品券」の販売総額を前年度より1億円増やして発行します。

前年度同様に、紙冊子商品券とキャッシュレス商品券で販売します。

販売総額	3億円（前年度より1億円増） （紙冊子商品券：1億5千万円、キャッシュレス商品券1億5千万円）
プレミアム率	プレミアム率 30%（前年度と同様）
発行総額	3億9千万円 （紙冊子商品券 1億9千5百万円、キャッシュレス商品券 1億9千5百万円） ※DX推進のため、紙冊子とキャッシュレスの発行割合を前年度の6：4から5：5へ
販売方法	【事前申込制】 《紙冊子》申込用往復ハガキで申し込み。※電話、FAX、メール不可 《キャッシュレス》かんたPayアプリ上で申込 購入限度額：1人5万円分まで
期間等	申込期間：《紙冊子》令和7年7月下旬～8月上旬（予定） 《キャッシュレス》令和7年8月中旬（予定） 使用期間：令和7年9月1日～令和8年1月31日（予定）
取扱店舗数	約260店舗（前年度実績）



VI. 活力ある産業・観光の振興

■ 【新規】 苅田町井場川埋立地（磯浜緑地）活用検討調査業務委託料 17,067千円 交通商工課
（国補助 14,090千円）

苅田町本港地区における磯浜緑地及び井場川埋立地（未利用地）について、住民の憩いの場の創出による町への愛着心の形成や、駅や商店街の回遊促進による中心市街地の活性化及び有効な観光情報の発信場所として観光交流拠点施設を整備するにあたり、民間の活力を導入した活用を検討します。

また、「磯浜緑地（県有地）」も活用し、みなと緑地PPP（※）等の導入による観光まちづくりを推進するための中核施設の設置を目指します。

（※）港湾緑地において、民間事業者が収益施設と公共部分を一体的に整備・運営することを条件に、行政財産の貸付を可能とする認定制度

